

令和八年 業厄払い護摩祈願法要の御案内

拝啓

師走の慌ただしい時節ながら、世情を鑑み、例年より早目のご案内とさせていただきます。

早速ですが、世界、社会、経済の変化が激しく、それが私達の生活に大きく関わるこの時代を乗り越え、また個々に訪れる人生の転換期（業厄の年）を大難は少難に、少難は無難へと導かれます様、業厄払い護摩祈願法要の御案内を申し上げます。

和慧住職著「マントラ運命算定法」に基づく「業厄年」は、一般に伝わる厄年とは異なり、一人一人の生年月日、会社や店舗は設立の日で算出いたします。

良い方向、或いは、そうでない方向に進む「業厄年」であって、もいずれも表裏一体。

油断することなく、心して過ごしていただきたい年。

また、ご家族のどなたかが業厄年であれば、自ずとその影響は皆様へと波及しますので気をつけねばなりません。

業厄年でなくとも、一般に伝わる厄年、家を建てる、婚姻等、人生の大きな節目をお迎えの方も承ります。

尚、業厄払い護摩祈願願主でご希望の方に指針として、生年月日、御名前から算定し、言葉を添え月毎に表示したマントラ月運運勢図を贈呈させていただきます。（七歳未満、会社は控えます。）

御不動様、厄受け地藏菩薩の御加護を頂戴し、心丈夫でありますように念じております。

法要後、多福と他福を願いお多福撒きを行います。

是非、御参拝くださいませ。

※昨年の本札、念珠につきましては、新しいお札が届きました後、或いは本年お申込の際にお志と共にご返送下さいませ。

この御札は当寺の御本尊様の御分身でございますので、決して他所では始末されませぬ様、お願い申し上げます。

ご返送いただいた御札は御本尊様に御礼の上、御焚き上げさせていただきます。

肌着につきましては、ご自身で処理していただいて構いません。

合掌

令和七年十二月吉日

真伝不動明王寺